石屋工務店 かわら版

第170号

H29年9月11日発行

石屋工務店 TEL 075 492-1483（シックニ イシヤサン）

〒603-8474 京都市北区大宮薬師山東町 47-5　建設業／京都府知事(般-25)第31625号　インテリアコーディネーター登録店

粋人 石屋の多趣味人生 その145

自転車通勤

お盆過ぎて天候が安定してきましたので、自転車通勤をしています。現在会社は北区の大宮で、自宅は西京極です。目的はただ一つ、痩せる為です。ジムにも行っていますので、ウエイトトレーニングで筋肉はついてきているものの、有酸素運動をしないと脂肪は燃えません。締まった体にする為にようやく再開しました。西京極から大宮までは片道8kmちょっと。脚力がついてきたおかげで少し物足りなくなり、遠回りをしています。

朝五時四十分に起きて身支度をし、六時に出発します。五条通りを東に向かってペダルを漕ぎます。西大路、堀川、河原町を過ぎ川端五条まで行き、そこから鴨川の土手の道を北へ向かって走ります。この道は川沿いと言うこともあり、空気が気持ちよく感じます。橋の下を通るので信号などで止まることも無く走れるのがいいのです。この時間帯はジョギングをする人、犬の散歩をさせる人、軽めのウォーキングをする人などがいます。ほぼ同じ時間を走っている為、同じ人とよくすれ違います。ジョギングをする小学生の姉弟は、大文字駅伝に向けての練習でしょうか。ゆったりと歩いている親子。フルートとギターの練習をする人がいます。あと外国の方も多くなりました。多分近くのホテルに宿泊している方だと思います。三条、丸太町、今出川を過ぎると道が狭くなります。最近北大路の近辺で挨拶をかわす方ができました。これも鴨川(高野川)沿いを走る楽しさです。北山(馬橋)の手前で土手沿いの道も終わり、川端通りへ出て北山通りを今度は西へ向かって走ります。ノートルダム学院と植物園を横目に過ぎるとゴール間近です。会社の近くのコンビニで飲み物を買ってひと休み。シャワーを浴び着替えて仕事に入ります。片道18km超を約一時間で走っています。往復36km。帰りは、下りなので結構楽です。これが最近の通勤路です。週三日は続けようと思っています。

石屋　紀次

お盆休み

お盆休みに十二日のお昼から、鳥取へサーフィンをしに行きました。この季節に日本海に波があることが珍しく、いつもなら四国に遠出をしますが、日本海というだけでわくわくします。海も綺麗で日が暮れるまで楽しみました。やはり旅に付き物は食事。初日に行った「嗜幸園」という焼肉屋が、今まで行った店の中で1番のコストパフォーマンスで、思わず「安！」と叫んでしまいました。味も美味しく文句なしのお店で、大満足な初日でした。2日目はポート赤崎の隣に「海」という海鮮が食べられるお店に行きました。モサ海老というのがお勧めですが、なぜが刺身定食を頼んでしまい、少し後悔しました。美味しいのは勿論ですが、地元の食材はその時しか食べられません。次回の楽しみに取っておきます。食べてばかりいるので最近動きにくくなってきました。少し痩せる為にランニングを始めました。食欲の秋をどう乗り越えるかが課題です。

石田　智恵

アナザースカイ in バンクーバー

十二年ぶりのカナダ。バンクーバー、トロント、北極圏イエローナイフ。短期間で7回のフライト。瓦版1回分では書ききれないので今回はバンクーバー編。私が留学していた事もありますが、実は曾祖父が日系カナダ人としてバンクーバーで生涯を全うしました。数年前、映画になった「バンクーバーの朝日」あの野球チームこそ曾祖父達の活躍していたチーム。初代メンバーで活躍し、白人差別や肉体労働などの社会的背景の中、日系2世の子供たちは「フェアプレー」の精神を忘れず、大好きな野球に没頭していました。偶然にも「こんなところに日本人」というTV番組で朝日軍の唯一の生存者が映っており、私がホームステイしていた近所にお住まいの方。曾祖父の次世代に活躍した選手。縁を感じ、この方にお会いしたい！そう思い立つと順調に話しが進み、曾祖父のルーツの調査も含め、半年でカナダ訪問が決定。バンクーバーとトロントにて2社の取材を受けることとなりました。初体験に緊張しました。かつて日本人街だったパウエルストリートは治安が悪く、注意喚起を呼びかける場所になってしまいました。しかし日本人街だった頃の面影や曾祖父の生きた証を探すべく足を運びました。かつての日本人街のコミュニティに戻したい、そんな希望を提案しましたが、簡単に行政は動かないということでした。日本とカナダの架け橋に少しでもなれるよう、これからもカナダとコンタクトを続けていきます。

中島　あゆ美

「東京」

母が、熱海に行く次いでに東京に立ち寄り、夜行バスで戻ると言いだしたので、八十四歳の誕生日祝いを兼ね、東京一泊同行してきました。勿論夜行バスは新幹線に変更です。東京駅の銀の鈴広場で落合い、宿泊。翌日、はとバスの、東京を一望する六本木ヒルズ展望に隅田川遊覧、浅草散策、銀座や湾岸ドライブの特選コースに参加しました。ディズニーランド横のホテルで昼食なので気持ちも上乗でしたが、浅草で下船の時には雨が降り出し、浅草寺参詣後ゆっくりお店を見る気力も薄れ、人形焼きを頬張るだけでした。母の頭の中には若い頃の東京が沢山あり、方向音痴ではないけれど、随分の様変わりで驚きは隠せなかったようです。元気で歩けるし、機嫌よく戻ってこられて何よりでした。本当に久しぶりの親子の旅行で、こういう機会はなかなかないので、貴重な一時だったと思います。

初日の東京はまた次回。

石坂千孝

大変です。

ワールドカップの最終予選が終わりました。オーストラリアとの試合で本戦出場を決めることができたので、最終戦は見ませんでした。結果だけ後で見ると負けてました。まさかの敗戦的な感じで報道されていましたが、最終戦のサウジアラビアは強いです。当然勝てるような空気になっていることに違和感を覚えました。欧州の予選ではイタリアとスペインが同組です。1位しか通過できないので、どちらかはプレーオフ、最悪敗退となります。大変です。アジア、南米、アフリカ、欧州それぞれに王者がいます。どの王者も現時点で本戦出場を決めていません。大変です。本戦に出場することは大変なことです。

高野圭亮